

平成22年度第1回日本粘土学会評議員会議事録

日時：平成21年9月11日(金) 12:00~12:50

会場：岩手大学 学生センター棟4階 G41講義室

出席者(順不同, 敬称略)：

岡田(清), 井上, 黒田, 山田, 篠原, 成田, 河野, 會澤, 笹井, 高木, 鈴木(正), 宮脇, 岡田(友), 山崎, 佐藤(努), 八田, 井伊, 上原(元), 小暮, 佐藤(久), 地下, 鈴木(憲), 西浜, 日比野, 福嶋, 松枝, 久保, 柳本, 土信田, 亀島 [記]

1. 審議事項

- (1) 平成22年度常務委員構成について(山田)：新行事委員に名古屋大の笹井会員を推薦することが提案され, 承認された。笹井行事委員より挨拶があった。
- (2) 学会賞等選考委員会委員の選出について(山田)：平成22年度学会賞等選考委員会委員案(別紙)についての提案があり, 了承された。
- (3) 学術振興基金運営委員会委員について(山田)：平成22年度の委員は, 平成21年度より全員留任して頂くとの提案があり, 承認された。
- (4) 役員候補者推薦委員会委員について(山田)：平成23・24年度役員候補者推薦委員会委員に上原(誠), 小川, 河野, 小暮, 佐藤(久), 佐藤(努), 渡嘉敷, 渡村の8名の会員が選出され, 承認された。また, 委員長に佐藤(久)会員が選出された。
- (5) 選挙委員会委員および立会人について(山田)：選挙管理委員に日比野, 鈴木(正)会員が, 立会人に田村会員が選出され, 承認された。委員長に日比野委員が選出された。
- (6) 第54回粘土科学討論会について(鈴木(憲))：平成22年9月6~8日の開催。9/6をワークショップに, 9/7-8に第54回の討論会を行う旨の説明があった。

岡田会長より, ワークショップにインバイトしたい候補の方の推薦についての協力要請があった。

- (7) 日本-米-スペイン3国国際会議の開催に向けて(福嶋)：ゼネラルミーティングとインバイトについて現在検討中であることと, セピオライトのセッションを提案中であることが報告された。3国会議の若手支援は3国会議特例とし, 通常の振興基金は別に行うことが確認された。
- (8) 評議員会および常務委員会議事録のHP上での公開について(山田)：会員への情報連絡を速やかに行うために評議員会と常務委員会の議事録をホームページに掲載することが提案された。その結果, 外部への公開が差し支えない内容に限定してホームページに掲載し, 全内容は従来通り学会誌に掲載することとした。
- (9) Clay Science 発行・編集委員会について(成田)：将来問題検討WGの答申を受けて, 編集委員制への移行と編集委員を国内10名, 海外10名に変更することが説明され, 移行の方針として, Vol.15から新体制にすることを目標に1年~1年半かけて準備を進めることが提案された。J-Stage投稿システムへの移行についても検討することとした。
- (10) その他
 - ・(篠原) 粘土科学誌で北川先生追悼号の企画があることの内があった。

2. その他

- ・(山田) JST電子アーカイブ化移行に伴い事務局で保存されていない粘土科学, Clay Science についての協力要請があった。
- ・来年のAsian Clayワークショップは基本的には岡田会長を中心に企画する方針が示された。ワークショップのAsianの定義については, オセアニア地区も含めることとした。